

# 市教委だより

Kawagoe City Board of Education News

川越市教育委員会 No. 116 最終号  
education  
2019.1.25 ews

12月5日、東京2020マスコットである「ミライトワ」と「ソメイティ」が「2020賞」(※)を受賞した古谷小学校を訪問しました。

シドニーオリンピック・5,000mおよびアテネオリンピック・10,000mに出場した、埼玉県出身のオリンピック、大島めぐみさんも同校を訪れ、6年生を対象に、バランストレーニング、ランニングフォームの指導・実践が行われました。

大島さんから教わったことを確実に自分のものにしようと、真剣に取り組んでいる子どもたちの姿が印象的でした。



東京2020マスコットが古谷小学校を訪問

(※)「2020賞」とは…東京2020マスコットは、全国の小学校等の合計16,769校の児童による投票で決まりました。「2020賞」は投票した順番がちょうど2020の倍数にあたる学校にマスコットやアスリートが訪問するものです。「2020賞」の受賞校は全国で8校。古谷小学校は12,120校目の投票参加校として受賞しました。



「ドクターヘリ小学校体験会」を泉小学校で開催

12月10日、泉小学校でドクターヘリ小学校体験会(埼玉県・青少年育成埼玉県民会議主催)が開催されました。医療や消防の現役スタッフが、交通事故現場を想定したドクターヘリによる救命救急活動を実演しました。続いて、ドクターヘリ、救急車、消防車を見学しました。

泉小学校では「自分の命は自分で守る」を合言葉に、日頃から命を大切にしよう意識づけを行っています。体験会は子どもたちにとって命を預かる仕事について知る良い機会になりました。子どもたちは寒さも忘れて見入っていました。

- ◆オリンピック教室／フォトニュース……………2
- ◆むかしの勉強・むかしの遊び展／  
子どもサポート発表会・「小江戸見つけ隊」全作品展示会…3
- ◆新入生の1年間……………4～5
- ◆教育相談Q & A／給食で使用する自慢の川越産！！……6
- ◆子どもが参加できる各種講座……………7
- ◆知っ得！文化財……………8



川越市マスコットキャラクター  
ときも

# 「JOCオリンピックピック教室」を開催 オリンピックバリューについて考える

平成30年9月13日に霞ヶ関中学校、同年11月5、6日に富士見中学校、11月20日に鯨井中学校で、「JOCオリンピックピック教室」が開催されました。この教室は、公益財団法人日本オリンピック委員会(JOC)がオリンピック・ムーブメントの普及・啓発活動として取り組んでいる事業の一つで、本市の市立中学校においても平成27年度から行われています。

現行の学習指導要領には、オリンピックについての学習内容が示されており、これを受けてJOCは「オリンピックピズム(オリンピック精神)」や「オリンピックの価値(バリュー)」をより身近に感じてもらうため、オリンピックアン(オリンピック出場選手)が先生となり、中学校2年生を対象に授業を行う「JOCオリンピック教室」を実施しています。

プログラムは連続2コマで、1コマ目で運動を行った後に、2コマ目で座学の授業があります。鯨井中学校では、オリンピアン野村さんが授業を行いました。

1コマ目の運動での「ボール取り競争」では、生徒たちは、仲間のアドバイスを聞きながら、より多くのボールを集めていました。規定の数のボールを集めると歓声が上がリ、体育館に温かい雰囲気広がりました。



オリンピック 野村智宏さん(アトランタ大会 陸上競技代表)

2コマ目の授業では、野村さんから、「まずやってみる」ことの大切さについてお話がありました。また、「行事や部活動等で得

られる価値が実はオリンピックバリューにもつながる」「合唱祭を例に考えてみよう」とテーマが与えられ、生徒たちはグループに分かれて話し合い、考えをまとめました。

生徒たちは、「みんなで協力して練習した」「目標に向かって取り組んだ」と、これまでの経験をオリンピックバリューに当てはめて、クラスでの取り組み方を振り返りました。また、「自分も様々なことにチャレンジしていきたい」「オリンピックが身近に感じられた」などと話していました。

どの学校の生徒も、「JOCオリンピック教室」を通して、以前よりもオリンピック・パラリンピックへの関心を深め、学校生活の中で活かせる「価値」を見付けていました。



川崎市マスコットキャラクター きも

## 小学校15校へタブレット端末導入

本市では、学校のICT環境を整備するため、平成28年度から4カ年計画で、小学校32校、中学校22校へタブレット型コンピュータを導入するとともに、校内無線LANの整備を実施しています。

今年度、小学校15校へタブレット型コンピュータの導入を実施。来年度には、すべての市立小・中学校へのタブレット型コンピュータの導入及び校内無線LANの整備が完了する予定です。



12/19に市長を表敬訪問した中島さん兄妹

### 霞ヶ関東中学校2年

なかじま ひとみ  
中島 瞳さん

### 自転車競技(マウンテンバイク)強化指定選手に

霞ヶ関東中学校2年の中島 瞳さんが、兄の中島 渉さんとともに、オリンピック種目にもなっている自転車競技の強化指定選手に選考されました。兄と妹、それぞれが世界の舞台を目指します。



12/23日に市長を表敬訪問した矢作さん

### 寺尾中学校1年

やはぎ つばさ  
矢作 翼さん

### 2018世界青少年空手道選手権大会に日本代表として出場

12月7日～9日、「2018世界青少年空手道選手権大会(極真世界連合主催)」がブルガリア・ヴァルナで開催され、寺尾中学校1年の矢作 翼さんが日本代表として出場し、ベスト8の成績をおさめました。

## フオートニュース

毎年開催している「むかしの勉強・むかしの遊び展」も、平成最後の開催となりました。同展では、人々のくらしが大きく変わる昭和30～40年代を中心に、教室・居間・台所や駄菓子屋の店先を再現しています。

今年度の展示では、「洗濯革命」と題して、手洗いや現在の洗濯機による洗濯までの変遷がわかるように特集展示をしています。中でも今年度初めて展示する「手回し洗濯機」は一見の価値があります。また、昭和の子どもたちが夢中になって集めた切手やペナント、提灯等も展示しています。

## <第29回 むかしの勉強・むかしの遊び展>

3月3日(日)まで開催中です。

2月16日(土)、23日(土)には、子ども体験教室「むかしの道具を使ってみよう」(予約不要)、さらに、2月10日(日)には、「第5回なつかしい昭和の自動車展」を開催します！

ぜひご家族でお越しください。

詳しくは、博物館までお問い合わせください。

市立博物館 TEL 222-5399



## 祝 入館者350万人達成

平成2年3月1日の開館以来約30年。昨年11月15日、市立博物館の常設展・企画展の入館者数が延べ350万人に到達しました。

「ここに来れば川越の町歩きが楽しくなる！」「川越観光はまず博物館から」これからも地域に根差した博物館を目指し、様々な事業に取り組んでまいります。



## 川越子どもサポート発表会

子どもたちのために、学校・家庭・地域が連携して取り組む「川越・地域子どもサポート事業」。より良い活動を目指し、それぞれの取組が紹介されます。

期 日 2月9日(土)

時 間 午前9時30分～午前11時50分

会 場 川越西文化会館

<主な内容>

- 今年度の活動発表(川鶴・高階・南古谷地区)  
他の11地区の活動もスライドショーで紹介
- 子どもサポートコンクール「小江戸見つけ隊」  
金賞受賞者の発表・表彰
- 入賞者の作品41点をロビーに展示

## 子どもサポートコンクール 「小江戸見つけ隊」全作品展示会



▲写真は、昨年度の美術館での展示会の様子

子どもサポート発表会で表彰された作品をはじめ、3つの部門(作文・絵画・新聞)の応募全作品1,378点を展示します。

期 日 2月20日(水)～2月24日(日)

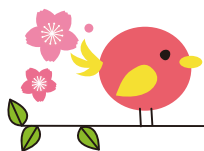
時 間 午前9時～午後5時

※最終日は午後3時まで

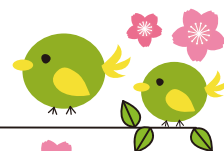
入場は午後2時30分まで

会 場 川越市立美術館市民ギャラリー並びに  
アートホール(郭町2-30-1)

※入場無料



# 新入生の1年間



昨年4月、元気に入学してきた1年生たちも、もうすぐ2年生。しっかり勉強し、いろいろなことを体験して成長した1年間で、高階小学校の活動をもとに紹介します。



## 1年間の主な行事

### <1学期>

- ・入学式
- ・1年生を迎える会
- ・学校探検
- ・交通安全教室
- ・高小祭り
- ・新体力テスト
- ・公園で遊ぼう(生活科)
- ・プール開き
- ・校内硬筆展

### <2学期>

- ・虫とり(生活科)
- ・運動会
- ・校内音楽会
- ・歌声いっぱい音楽会
- ・校外学習(智光山公園)
- ・2年生と秋祭り
- ・校内持久走大会
- ・歯科保健指導

### <3学期>

- ・校内書き初め展
- ・昔遊びの会
- ・人形劇鑑賞会
- ・6年生を送る会
- ・修了式



お兄さんお姉さんが作ってくれたピカピカの王冠をかぶり、6年生と手をつないで入場しました。各学年からあたたかいメッセージをもらったり学校クイズに答えたりして、全校児童からお祝いしてもらいました。

### 一年生を迎える会 4月

満開の桜の中、99名の新入生が入学しました。新しい小学校生活に夢を持ち、目を輝かせながら入学式に参加しました。  
教室で担任の先生から一人ずつ名前を呼ばれると、元気よく手を上げ、大きな声で返事をしました。



生と一緒に、他の学年のお店を回りました。

全校で高小祭りが行われました。お店は、学級ごとに何にするかを決め、ボーリングやくじびき、さかなつりを行いました。どれも楽しいお店でにぎわいました。また、兄弟学級の6年生と一

### 高小祭り 5月



初めての学校探検は、2年生から案内してもらいながら特別教室などを見学しました。2回目は、1年生だけで探検をしました。グループで仲良く校舎内を見学することができました。

### 学校探検 4・5月



生活科の学習で近くの公園に遊びに行きました。みんなの大好きな「だるまさんが転んだ」や遊具遊びをして、汗をいっぱいかきながら楽しく遊びました。「大勢の友達と遊ぶと楽しいね。」という声も聞かれました。

### 公園で遊ぼう 6月



## 虫とり 9月

生活科の勉強で、学校の

近くの新河岸川へ虫とりに出かけました。草むらをかきわけ、虫を探す姿にたくましさを感じました。見つけたテントウムシやバッタやカエルなどを学校に持ち



帰り、大切に育てながら観察しました。

## 運動会 9月

ゴールまで全力で走った50メートル走。キラキラポンポンを持って元氣よく踊った「にこにこジャンプ!」。腰を振り振りの



チェッコリ玉入れ。どの競技演技も一生懸命取り組み、大きな拍手をもらいました。

## 校内音楽会

### 歌声いっぱい音楽会 10月

鍵盤ハーモニカや鉄琴、木琴などたくさんさんの楽器で演奏した「きらきらばし」。歌詞の世界観を声の強弱や手話で表現した「世界中の子どもたちが」。どちらもたくさん練習を重ね、本番では素敵なメロディーを奏でました。



## 校外学習 11月

バスに乗り、智光山公園

こども動物園に行きました。アスレチックで楽しく遊んだり、ふれあい体験でテンジクネズミやひよこと触れ合ったりしました。カピバラやフクロウなどたくさんの動物を見ることができました。



## 秋まつり 11月

2年生が力を合わせて作ったおみこしに見とれてしまいました。たくさんのお店を開いてもらい、クラスや学年の垣根を越えて楽しむことができました。「来年は素敵な2年生になりたい。」と意気込む姿が見られました。



## 持久走大会 12月

朝の元気タイムや休み時間など、一生懸命練習に取り組みました。みんなで励まし合ったり、おうちの方の応援を受けたりしながら、本番では800メートルを最後まで走りきることができました。

## 歯科保健指導 12月

カラーテスターで染め出しをした後、自分の歯の汚れを確認しました。歯医者さんに正しい歯ブラシの持ち方や磨き方を教わり、きれいに磨くことができました。第一大臼歯をきれいに磨くことの大切さに気付くことができました。



# 教育相談Q&A

## ◆子どもの叱り方、ほめ方

【Q】 小学校三年生の子どもをもつ親です。子どもが言うことを聞かないと、イライラして叱ってしまいます。最近では、叱っても効き目がない場合が多く、もっと強く叱ってしまいます。どうしたらよいでしょうか。子どもの叱り方、ほめ方について、よい方法を教えてください。

【A】 叱り続けることで、子どもは「何をやっても認めてもらえない」という感情を持つようになります。反対に、ほめることで「自分は大切にしてもらっている」と感じ、様々なことに意欲を持って取り組むようになります。「子どもは様々な経験や成功体験を積み重ねることによって、少しずつ成長していく」という考えを持って接し、関わり方を工夫することで、叱るよりもほめる機会を増やせると考えます。次のようにお子さんに接してみてくださいいかがでしょうか。

### ①叱るときは行為について叱りましょう。

「本当にダメな子」「なんでできないの」「他の子はちゃんとやっているよ」など、人格を否定するような言葉を投げかけないようにします。このような言葉は子どもの心を傷つけ、人格形成に大きな影響を及ぼします。叱るときは怒りの感情を抑え、「次は、時間を守ろうね」のように肯定的な表現や、「約束を守ってくれ

と、うれしいな」のように、うまくできたときのイメージが湧くような表現で間違いを正してあげましょう。

### ②手助けをしながらほめましょう。

子どもが順を追って自ら行動することができるようになるため、ホワイトボード等に時刻とやるべきことを順番に書き、予定を視覚的に伝える方法があります。予定を見ながら行動できるような状況をつくり、できたことをほめていきます。予定通りでなくても、「ここまでではできたね」「どうするとよかったかな」と声をかけるとよいでしょう。テレビやゲームなどでも、終了時刻を子どもと話し合って決め、終了10分前に声をかけたり、タイマーをセットしたりするなど、成功させるための手助けをしてみてください。

### ③「認める」ことで「ほめる」ことに繋がります。

高い評価をいつもする必要はありません。「おもちゃを片付けられたね」「宿題が終わったね」「最後まで書けたね」など事実を承認する声かけでも、見てくれているんだ、関心があるんだという気持ちになり、自己肯定感が高まっていきます。そのような言葉を家庭に満たしながら、できたときに心からほめてあげてください。時間がかかるかもしれませんが、自然と叱る回数は減っていくことでしょう。

## 教育センター分室(リベール)

住所：川越市市場2649-1  
面接相談(予約制)：TEL 2334-8333  
電話相談：TEL 2334-8335

## 給食で使用する自慢の川越産!! ～川越産野菜の紹介～

### 今回紹介するのは ほうれん草



川越市マスコットキャラクター  
ときも

### おいしい ほうれん草 を見分けるポイント



**葉** 厚みがあり、色が濃く  
ピンと張っている

**茎** 葉が茎の根元から  
密生している

**根** 切り口が太く、赤みが強い

ほうれん草は原産地が西アジアで、初めて栽培されたのはペルシャ地方(現イランのファールス地方)とされていますが、日本には江戸時代に中国から長崎県に伝わってきました。「ほうれん」は中国語で「ペルシャ」を意味しています。

スーパーなどで一年中見られますが、秋から冬が旬になります。寒さが増し、霜に当たると甘みが増して一層おいしくなります。鉄、葉酸、ビタミンA・Cなどを含み、病気に対する抵抗力を高めます。

学校給食では秋から冬の旬に合わせて、川越で収穫されたほうれん草を「カレー」や「ソテー」、「ナムル」などで使います。ご家庭でも取り入れてみてはいかがでしょうか。

ほうれん草は、葉から水分が蒸発しやすいので、水分が逃げないように湿らせたキッチンペーパーや新聞紙で包み、ビニール袋に入れて冷蔵庫の野菜室で、なるべく立てて保存しましょう。

## 2～3月に子どもが参加できる各種講座

| 講座名                        | 日時・申し込み等                                                                                                                 | 中学生 | 問い合わせ                                 |
|----------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|---------------------------------------|
| アニメ映画会                     | 2月10日、3月9日 各日13時30分～                                                                                                     | ○   | 中央図書館 TEL 222-0559<br>FAX 224-7822    |
| 子ども映画会                     | 2月16日、3月17日 各日13時30分～                                                                                                    | ○   |                                       |
| はるのおはなし会                   | 3月26日 15時～                                                                                                               |     |                                       |
| どうようおはなし会                  | 毎週土曜日 14時30分～                                                                                                            |     | 西図書館 TEL 237-5660<br>FAX 237-5661     |
| ぬいぐるみおとまり会とおはなし会           | 3月2日 11時～<br>申し込み＝2月6日、9時30分から電話または直接来館(定員15人)<br>対象＝3月1日16時まで、ぬいぐるみを西図書館に預けることができる市内在住の3歳～小学生                           |     |                                       |
| にちょうおはようおはなし会              | 毎週日曜日 11時～                                                                                                               |     |                                       |
| どうようおはなし会                  | 毎週土曜日 15時～                                                                                                               |     | 川越駅東口図書館 TEL 228-7712<br>FAX 228-7713 |
| おはなしのじかん                   | 2月10日、3月17日 各日10時30分～                                                                                                    |     |                                       |
| ふゆのスペシャルおはなし会              | 2月17日 15時～                                                                                                               |     |                                       |
| ぬいぐるみおとまり会とおはなし会           | 3月21日 15時～<br>申し込み＝2月13日、9時30分から直接来館または電話(定員10人)                                                                         |     | 高階図書館 TEL 238-7550<br>FAX 238-7551    |
| 子ども体験教室<br>「むかしの道具を使ってみよう」 | 2月16日・23日 ①10時～11時45分 ②13時30分～15時15分                                                                                     |     |                                       |
| 子ども体験教室<br>「和紙作りに挑戦」       | 3月9日 ①10時～12時 ②13時30分～15時30分<br>申し込み＝2月13日、9時から電話またはファクス(定員各回15人)                                                        |     |                                       |
| 子ども体験教室<br>「わら細工に挑戦」       | 3月16日 ①10時～12時 ②13時30分～15時30分<br>申し込み＝3月5日、9時から電話またはファクス(定員各回10人)                                                        |     | 市立博物館 TEL 222-5399<br>FAX 222-5396    |
| 春らんまん<br>小学生茶道体験           | 3月27日 10時～12時<br>申し込み＝3月1日、10時から経費(500円)を添えて直接来館、電話またはファクス(定員15人)<br>※電話またはファクスで申し込みの場合は、3月11日までに経費を納入<br>※小学3年生以下は保護者同伴 |     |                                       |
| 子ども体験教室<br>「ほっかほか！肉まん作り」   | 3月17日 13時～16時 3月初旬ごろ募集開始                                                                                                 |     |                                       |
| 土曜子ども映画会                   | 3月16日 10時～11時                                                                                                            |     | 南公民館 TEL 243-0038<br>FAX 240-1968     |
| 人形劇フェスティバル                 | 3月10日 10時30分～11時30分 (10時開場)                                                                                              |     |                                       |
| 春休み子ども映画会                  | 3月26日・27日 10時～11時30分                                                                                                     |     |                                       |
| 季節の遊び<br>～テラコッタを作ろう～       | 3月9日 9時30分～11時30分<br>申し込み＝2月12日、10時から電話、ファクスまたは直接来館(先着30人)                                                               | ○   | 大東南公民館 TEL 242-0498<br>FAX 240-1755   |
| 障がい者親子太極拳教室                | 2月24日、3月3日 10時30分～12時<br>申し込み＝2月7日、10時から参加費(100円)を添えて直接来館(電話・ファクス可)(定員10組)                                               | ○   |                                       |
| ジュニアスキー教室                  | 3月15日(20時発)～17日(19時頃着)<br>会場＝長野県菅平高原スキー場 申し込み＝2月12日必着でハガキ<br>参加費＝小学生 22,000円、中学生 24,000円                                 | ○   |                                       |
| ジュニアアートスクエア                | ①2月23日 10時～12時、②3月23日 10時～12時<br>申し込み＝①1月16日～2月5日、②2月15日～3月5日に電話またはファクス(各回抽選20人)<br>※①②とも、未就学児の場合、保護者同伴での参加とさせていただきます。   |     | 市立美術館 TEL 228-8080<br>FAX 228-7870    |

\* 日時・申し込み方法等は、変更になる場合があります。詳細につきましては、お手数ですが各施設へお尋ねください。

\* □ の講座は、事前に申し込みが必要です(他は当日直接参加)。また、特に記載がない場合、会場は問い合わせ先の施設です。

\* 「中学生」の欄に○がついている講座は、中学生にもお勧めの講座です。

### 「市教委だより」の廃刊について

教育広報「市教委だより」は、昭和63年に、教育に関する取組を様々な角度から情報発信するために創刊しましたが、創刊後30年余りが経過し、紙媒体によらない発信が可能となってきております。

このような状況を踏まえ、今年度をもって、「市教委だより」を廃刊いたします。今後、教育に関する取組については川越市ホームページでの情報発信を行うとともに、広報川越等、各種媒体を活用した情報発信を行ってまいります。

これまで、「市教委だより」をお読みいただいた皆様、取材にご協力いただいた皆様、関係者の皆様、誠にありがとうございました。

なお、本紙シリーズ記事「教育相談Q&A」、「子どもが参加できる各種講座」については、来年度以降は、川越市ホームページに掲載していく予定です。

# 知っ得文化財

第41回

このコーナーでは、子どもたちにわがまち川越のことを知ってほしいとの思いから、川越の文化財をわかりやすく紹介します。

## 「東照大権現像」

川越にゆかりの深い戦国武将、徳川家康。その家康を描いた画像は、よく目にするかと思いますが、今よく知られている家康像は、正しくは家康が亡くなった後に「東照大権現」という神様となった姿の画像です。今回紹介する家康画像も、家康を神様として描いた「東照大権現像」です。

### 東照大権現像とは

江戸幕府を開いた徳川家康(1542～1616)は、元和2年(1616)4月17日に亡くなり、その後、東照大権現という神様として祀られました。東照大権現は、徳川家の繁栄の他に国家安泰と人々の平和を守護する神様として、家康側近の天台宗の僧侶、天海(不明～1643)が唱えた神様です。

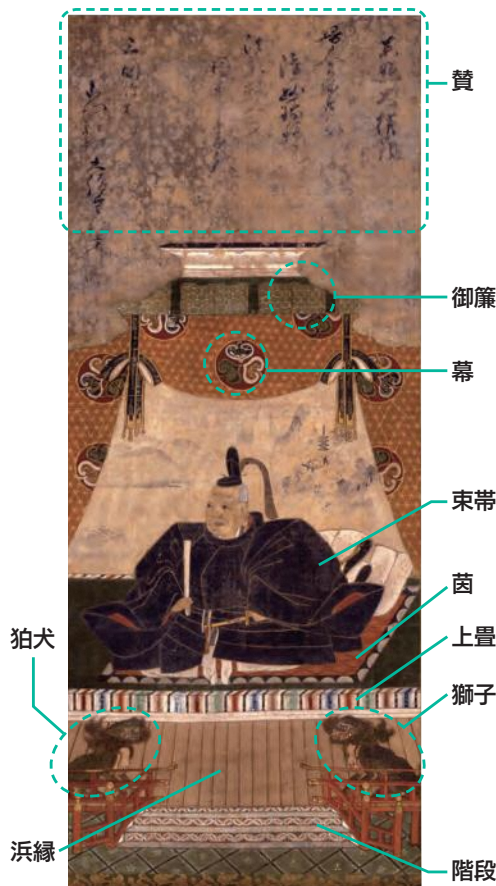
天海はこの東照大権現を祀る東照宮信仰を広めるため、主に天台宗に属し仏画を描く絵師達に東照大権現像を描かせました。中でも天台宗仏画絵師、4代目木村了琢は天海の厚い庇護を受け、多くの東照大権現像を描き、典型的な東照大権現像の様式を確立させました。これらの画像は、徳川将軍家や各大名家をはじめ、生前の家康にゆかりの深い地や天台宗寺院などに伝来しました。

### 川越市が所蔵する東照大権現像(重要美術品)

右の画像は、神様となった家康の姿、つまり、東照大権現としての姿を描いた肖像画です。品格のある穏やかな表情をし、束帯姿(格式が高くあらたまった服装)で一段高い上置に茵を敷いた上にあぐらをかいて座っています。上部には御簾と幕があり、下部には浜縁(神社社殿の廂の下部分)に、東照大権現を護る霊獣である獅子(向かって右、口を開けた阿形)と狛犬(向かって左、口を閉じた吽形)を配置し、その下には階段もあります。

これは、神様としての徳川家康が神殿の中に鎮座している姿を描いたもので、典型的な東照大権現像の様式となっています。また、上部には天海自身が記した賛があり、現存する東照大権現像の中でも貴重なものの一つです。しかし、本画像には作者のサインにあたる署名・印章がないため、作者は不明です。ただ、画風や様式が木村了琢の描いたものによく似ていること、また、天海自身が記した賛があることから、本画像は天台宗寺院で、東照宮信仰を普及させる目的で描かれたものと考えられます。また制作年代は、天海存命中の寛永時代頃(1624～44)、今から約380年前頃と考えられます。かつては天台宗西林寺(現茨城県守谷市)に伝来しました。

このような貴重な東照大権現像が、現在は川越市所蔵の資料として市立博物館に保管されています。



絹本着色東照大権現像 川越市蔵